

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 11月 6日
留学先大学	マラヤ大学 (日本語名) Universiti Malaya (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : (現地言語での名称) : <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023年10月ー2024年7月
明治大学の所属学部等	商学部 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

出発前には明治大学のホームページにある留学報告書を参考にしました。留学報告書には先輩方からの用意しておいた方がいいことがたくさん書いてあります。例えば、wise というデビットカードが便利であることや EMGS への支払いの際にクレジットカードがスキミングされる可能性があることなどです。しておいてよかったことは早めにビザの申請に行ったことです。同じく明治大学からマラヤ大学に留学した人の中には、ビザの申請に行ってもトラブルがあり、うまくいかないということもありました。なるべく早めに余裕をもって準備しておくことで、トラブルにも対応できると思います。準備不足だったのは英語の勉強でした。留学に行く前の夏休みは時間がありましたが、なかなか集中して英語の勉強に時間を割くことができませんでした。最低限の英語のコミュニケーションを円滑にできるようにするために、留学前は計画を立てて勉強しておけばよかったと思いました。英会話、英作文や大学受験レベルの英単語帳を復習することが大事だと思います。金銭面でのアドバイスとしては JCB のカードはマレーシアにはもっていかない方がいいです。マレーシアで使えるカードは Visa, Master が主流です。私は留学前に楽天カードを作ったのですが、ポイントがもらえるという理由だけで JCB を選択してしまったため、マレーシアで使えないということに気づき公開しました。大学生になってクレジットカードを作ろうと考えていて留学も視野に入れている方は、JCB 以外のブランドでクレジットカードを作ることをお勧めします。

II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類 : Single entry visa (渡航前) Student pass (渡航後)	申請先 : EMGs (Education Malaysia Global Services)
ビザ取得所要日数 : 2 か月 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用 : ¥40721
1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？	
パスポートのコピー、offer letter、証明写真、IELTS などの英語検定の結果、健康診断の結果	
2. 具体的な申し込み手順を教えてください。	
大学から inbound offer letter が添付されたメールが来るのでそれをオンライン上で EMGs に提出する必要があります。その後 visa approved letter が同じように送られるのでマレーシア大使館にもって行って申請をします。数日後大使館で single entry visa を受け取り、渡航が可能になります。	
3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接があった方は、どのような質問を受けましたか？	
面接はなかったです。	
4. ビザ取得に関して困った点・注意点	
スムーズにできたので特に困ったことはありませんでした。	

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）**その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）**

現地での現金調達に関しては、クアラルンプール国際空港で行いました。日本の空港などで円からRMに変えるよりもマレーシアに行ってから帰る方がレートが良いため、お得に現金調達できます。私は日本から2万円ほど現金を持っていき空港でRMに変えてもらいました。しかし、空港でなくても両替する場所はクアラルンプール市内に多くあります。日本人の友達は空港よりもレートが良い場所で両替をしたため、よりお得に現金を調達できていました。そのため、留学に行く前にどこの両替所が一番レートが良いのかというのをあらかじめ調べておくとよいと思います。携帯電話購入に関してですが、携帯電話の本体は日本で使っていたものをそのまま使用しました。日本にいるときにプランをいちばん安いものに変更しました。クアラルンプール国際空港に着くとsimカードを販売している店がいくつかあります。私はhotlinkという販売店で無制限のプランを購入しました。月額料金は約1500円くらいです。そこで日本のsimカードは抜いてもらいそれは部屋に大切に保管しておきました。荷物運送についてですが、私が渡航の際に利用したシンガポール航空は荷物の最大重量を25kgに設定していたので、その重さの中で荷物を持って行きました。現地で服は調達できますが、意外に日本よりも物価が高い商品が多いので最低限必要なものは日本から持って行った方がよいと思います。また日本のユニクロで買っていたリブタンクトップやメッシュのエアリズムはマレーシアでは販売していなかったため日本でもっと買ってあげればよかったと後悔しました。また、マレーシアは日本とはコンセントの形が違うのであらかじめ変換プラグは購入しておいた方がよいと思います。ただ、変圧器はほとんどの場合必要ないと思います。ドライヤーや電源タップなどを除いて多くの製品が100vから240vに対応しているのでマレーシアの場合は変換プラグがあれば利用できます。ただ、上に挙げたようなドライヤーや電源タップは日本から持って行っても使えないので、現地で新たに購入するほうがよいと思います。

Ⅲ. 現地到着後のなぐれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	シンガポール航空				
航空券手配方法	公式ホームページ ば記入		※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入		
大学最寄空港名	KLIA	現地到着時刻	8:00		
キャンパスへの移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	1 時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等私は大学手配の出迎えを利用したので特に注意することはありませんでした。公共交通機関を利用する場合はどの電車やバスに乗ればいいのかあらかじめ調べておいた方が現地についてスムーズにキャンパスに移動できると思います。

大学到着日	9月19日11時頃
-------	-----------

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順	大学の担当職員からメールとTelegramで住居に関するオンラインフォームが来るのでそれに回答する。到着後は管理人室によって自分の情報をパスポートともに伝えれば入居できた。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

住居はすぐに見つかりました。渡航前にオンラインフォームに答える形なのでそれに忘れないように答えれば問題なく寮には入居できると思います。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/25~8/29
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料 (金額：)
内容の様子は？	Student pass の手続きや履修登録の話の後にれくり
留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月9日から

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？

一つ下の欄に記載した健康診断を受けた後にマラヤ大学の visa unit にパスポートを提出する必要があります。ほかに空港などでも提出する必要がある inbound offer letter などのコピーも準備して提出しなければなりません。その後 EMGs で自分のビザ申請の進捗を確認できます。進捗が 100% になったらもう一度 visa unit に行き、パスポートを受け取ります。日数は 1 か月ほどかかりました。トラブルはありませんでしたが、留学生のビザ申請を受け付けている時間が決められているので行く前に確認しておくとうよいと思います。

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

健康診断は現地に着いた際にする必要があります。私は到着日の 2 日後に隣人と一緒に近くのクリニックに行きました。EMGs のアプリを入れると EMGs の健康診断を受け付けているクリニックの一覧が確認できるので日本にいるときにあらかじめ入れておくことをお勧めします。料金はかかりませんでした。6 人くらいでクリニックに行きましたが、呼ばれる順番はバラバラで時間には余裕を持って行った方がよいと思います。ほとんどのクリニックは午前 8 時から 9 時には始まるのですぐに行くことをお勧めします。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

現時点では銀行口座を開設していませんが、1 年滞在するので今後作るかもしれません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

事前準備の乱で記載しましたが携帯電話本体は日本から持ってきて、現地では sim カードを購入しました。難しい手続き方法や必要書類などは特にありませんでした。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に (9 月 11 日頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他 ()

到着後に (月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他 ()

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

オンラインで履修登録をしました。明治大学とは異なり、半期ごとの登録です。抽選ではなく先着順で登録できるので開始すぐにしたほうが良いです。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

希望通りの授業をすべて取ることはできなかったです。現地に到着した後、それぞれの教授にメールをし、留学生センターに相談しました。教授の許可をもらえれば留学生センターのスタッフの方が手続きをして出さし、授業を追加することができます。私が留学した時の年は留学生が前年度よりもはるかに多かったため希望通りの授業を取れた人は少なかったそうです。希望の授業が全て取れていなくても授業に参加し許可をもらっている人がほとんどで、最終的には希望通り授業を取れたので、履修に関しては渡航前から大きな不安を抱える必要はなかったなと思いました。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00	授業	洗濯			洗濯		
10:00	授業						
11:00	授業		授業				
12:00	授業		昼食	授業			
13:00	授業			授業			
14:00	授業	チュートリアル	チュートリアル	授業			
15:00	昼食	授業		昼食	チュートリアル		
16:00			授業		チュートリアル		
17:00	ジム	ジム	授業	ジム			
18:00	ジム	ジム	課題	ジム			
19:00	夕食		夕食				
20:00	風呂		風呂				
21:00	予習復習		予習復習				
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

まだ授業が始まって約 1 か月しか経っていないので詳しく説明するのは難しいですが、私が通っているマラヤ大学は学生のレベルが非常に高い印象です。授業ではディスカッションやプレゼンをする機会が多くあり、それに伴ってレポートなどの課題も多いです。そのため、1 年間生活をすれば、自分の英語力を高め、プレゼン能力やトーク力などのレベルが上がっていくと思います。

宿舎についても私が住んでいる寮は割と困難であると思います。シャワーは冷水しか出ませんし、キッチンや冷蔵庫、電子レンジもないですし、虫もたくさん出てきます。共用の水回りの掃除は担当者がホースで水をかけてブラッシングをするだけの簡易的なものです。大学の最寄り駅まで歩いていこうとすると約 30 分ほどかかりますし、それでいて家賃は 25000 円とマレーシアの物価にしてはそこそこします。キャンパス外のコンドミニアムであれば月 40000 円ほどでプール・ジムもついて衛生的な部屋で生活できます。ただそれらに目を瞑ればよい部分もたくさんあります。まずはキャンパス内にある寮なのでスクールバスが使えますし、寮にはカフェテリアがあり、格安で食事をすることもできます。運動が好きな人にはもってこいです。寮の中にバスケットボールコート、テニスのコート、寮の前には無料のジムやプールもあります。私はジムが近くにあるということはとても気に入っています。

生活全般については着いた時は右も左もわからない状態でしたが、次第に慣れていきました。生活に必要なものは近くのショッピングモールでそろえることができますし、寮にある店でもシャンプーなどはそろえることができました。電車やバスを利用する際は日本の交通系 IC カードのような Touch and Go カードを利用します。到着してなるべく早めに作っておいた方が、便利になると思います。公共交通機関は想像したよりも充実している印象です。電車は 10 分に 1 本くらいの頻度で来ます。バスはスクールバスも含め時間通りに来ることは非常にまれで 20 分以上遅れることもあり、その点に関しては大きく日本と違う部分だと思いました。マレーシアではGrabやエアアジアのようなタクシー配車アプリが非常に安い値段で普及しているので公共交通機関を利用しなくても生活できると思います。配車して友達と一緒に乗車すればその人数分で割ることができるのでさらに安くなって便利です。支払いに関しては多くの店でクレジットカードや電子マネーを利用できます。電子マネーはGrabPayが主流で、寮での洗濯の際にも必要になります。オンラインショッピングは日本で使えるアマゾン、楽天市場、ゾゾタウンなどは利用できません。マレーシアには代替となるオンラインショッピングサイトがいくつかあり、それらの荷物はほかの居住者の荷物と共に、寮の一つの部屋に届けられるようになっています。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

マレーシアには第一言語が英語ではない人がほとんどです。そのため、ネイティブの人は少ないので、話すスピードが速すぎてなにも聞き取れなかったということは少ないですし、各国の独自のアクセントがあるので、その分自分が話す英語も親身に聞いてくれて間違いを恐れることなく自分から話すことができます。ヨーロッパ・アジアの各地からきている人が多く、聞いてみるとそれぞれの国の文化や彼らのバックグラウンドについて詳しく話してくれます。日本のことについても聞かれることが多く、特に自分たちよりもアニメや漫画に詳しい人がまれにいるので、詳しく語れる人は留学に行った先でその知識を生かせると思います。今のところ、留学生と関わる機会がたくさんあり、楽しく感じます。寮の隣人やタバディーグループの人、授業で出会った留学生など多くの人と友達になれます。週末には遠出をしたり、友達のコンドミニアムのプールを使わせてもらったり、ナイトマーケットに足を運んだり、日本では体験できないことがたくさんでき、毎日が充実した生活を送ることができています。留学はたくさんの困難がありますが、実際行ってみると新しい発見がたくさん出会えることができます。ここで経験したことはその後の人生に確実に生かせるはずですよ。